



# しいの実 たんぽぽ みず クラスだより

2025.12.26  
円町まぶね保育園

## クリスマス おめでとう

12月はクリスマス制作でツリーを作りました。  
制作を始める前にお散歩へ行くと、どんぐりや松ぼっくりなどを拾いに  
行きます。妙に寺に小さな松ぼっくりが落ちていて、子どもたちは見つける  
度に「あった」とうれしそうに拾っていました。制作では、まずツリーの形の画用紙に  
筆や手でぬたくりをして、みどり色をぬります。描画でくり返しペンや筆を持って  
描いていたので、筆を持つことも上手になっています。小さい月齢の子どももぬたくりで  
絵の具に触れ色が付くことを楽しんでいました。次にツリーに集めた自然物を選んで  
見たり、飾りつけをしていきます。どんぐりにも細長いものや大きいもの、どんぐりの  
帽子など、さまざまな種類があり、目の前に置いてある自然物に興味津々の  
子どもたち。両手でダイナミックに角を子どももいれば、指先を使い、アツアツ  
角を子ども、しばらくはじーと何があるかを観察するように見ている子どもと  
様々な姿がありました。飾り方もどんぐりばかりを選んで次々に飾っていく子ども、  
どんぐりの帽子にどんぐりを入れた子、自然物を重ねて飾る子ども、一番近くに置いてある  
自然物に手を伸ばして飾っていく子どもなど、同じ素材を使っているのに一人ひとり  
違った個性豊かなツリーになりました。完成したツリーを子どもたちに見せると  
自分の顔写真も付いていたこともあり、ニコニコ笑顔でうれしそうに見ていました。

えほんだいすき

絵本が大好きなしいの実組の子どもたち。  
保育者が絵本を持って読もうとすると  
キラキラした笑顔で離れた場所にも  
自然と集まってきました。絵本を見ては間も絵や言葉のやりとりを  
見て声を出して笑う姿もあります。最近には特に「あっぱる」という  
絵本が子どもたちに大人気です。「あっぱるは あら、あっぱる」というやりとりで  
みんなが「あっぱるた〜！」と首をかしげる姿が可も可愛らしく  
保育者も楽しんでいます。絵本が終って片付けようとするとき、  
「もっとおきたい！」と主張する子どもも、お部屋あそびの中でも絵本を  
手に取ってあそぶ姿がとて多々。保育者は「よんで〜」と持ってきています。  
全体で絵本を見るだけでなく、保育者のひざの上に座り、ほのりと絵本時間を過ごし、  
大切にしています。これからたくさん絵本の世界を楽しんでほしいので、今、絵本相手を  
作製中です。子どもたちは、どんな姿を見せてくれるのか... お楽しみに！

えほんだいすき

絵本が大好きなしいの実組の子どもたち。  
保育者が絵本を持って読もうとすると  
キラキラした笑顔で離れた場所にも  
自然と集まってきました。絵本を見ては間も絵や言葉のやりとりを  
見て声を出して笑う姿もあります。最近には特に「あっぱる」という  
絵本が子どもたちに大人気です。「あっぱるは あら、あっぱる」というやりとりで  
みんなが「あっぱるた〜！」と首をかしげる姿が可も可愛らしく  
保育者も楽しんでいます。絵本が終って片付けようとするとき、  
「もっとおきたい！」と主張する子どもも、お部屋あそびの中でも絵本を  
手に取ってあそぶ姿がとて多々。保育者は「よんで〜」と持ってきています。  
全体で絵本を見るだけでなく、保育者のひざの上に座り、ほのりと絵本時間を過ごし、  
大切にしています。これからたくさん絵本の世界を楽しんでほしいので、今、絵本相手を  
作製中です。子どもたちは、どんな姿を見せてくれるのか... お楽しみに！

初めて保育園生活を経験したしいの実組の子どもたち。入園してから  
ドキドキして涙することも多かったが、保育者や友だちとたくさんあそび、しっかりと  
食べて眠り、心も身体もたくさん成長を見せてくれました。子どもたちの成長を  
一緒に見守り、下さり、ありがとうございます。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

初めて保育園生活を経験したしいの実組の子どもたち。入園してから  
ドキドキして涙することも多かったが、保育者や友だちとたくさんあそび、しっかりと  
食べて眠り、心も身体もたくさん成長を見せてくれました。子どもたちの成長を  
一緒に見守り、下さり、ありがとうございます。来年もどうぞよろしくお願いいたします。



## たんぽぽぐみ

今月はクリスマスプレゼント制作や幼児クラスの聖誕劇を見  
に行くなど、クリスマスの雰囲気をたんぽぽぐみに感じ  
て過ごしました。聖誕劇では、燭火礼拝でたいようぐみがろうそくの  
明かりを持って歩く姿をじっと見ていました。歌を歌うと体を揺  
らしたり、「ひかひか」とフレーズを口ずさんでいることもありま  
した。4月から通してお祈りの姿を見てきたからか、今では目をつぶ  
り、手を組んでいる姿があそびの中でも見られます。制作では、  
絵の具やボンドを使いました。手が汚れることで、そちらに意識  
がいかってしまう子どもが多いのですが、少しずつぬったり、ボンド  
をちよつとのせるなどの保育者の援助を受けながら完成しました。  
おうちの人に渡す前に一人ひとりに見せると「〇〇の」と自分で作っ  
たもの、写真を見て笑っていました。

最近では自我もはっきりしてきて、友だちとの思いの違いやおも  
ちゃの取りあいなどが増えてきました。同じ色の同じ形のおもちゃ  
が近くにあるのに、その一つのおもちゃが特別なようです。少しず  
つ周りが見られるようになり、他のおもちゃがあると取りにいった  
り、「どうぞ」と貸し、「ありがとう」とやりとりをかわす姿も見られる  
ようになってきました。しかし、それでも欲しいとパッと取ってしまうこ  
とや取り返そうとして手が出てしまうこともあるので、保育者が間  
に入りながら「貸してって言うてみようか」と一緒に伝えることが  
大事ななと改めて感じます。お互いの思いを受けとめ、どちらも  
納得が出来ればいいのですが、成長と共に思いも複雑になって  
きます。1人1人思いも違うので、気持ちに寄り添い、解決して  
いけたらいいなと思います。

今年度はありがとうございました。  
来年もよろしくお願いいたします。

今年も残すところあと数日となりました。  
20日はそら、たいよう組がクリスマスの火燭火礼拝と聖誕劇をしました。  
乳児クラスの子もたちは、それまでクリスマスごっこの様子を3階の保育室に  
見に行き、クリスマスの雰囲気を感じることができました。  
毎日、寒い日が続き、体調を崩しやすいなっていますが、早起き、早寝をして  
元気に過ごし、良いお年をお迎えください。来年も元気な子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

先月はインフルエンザが流行し、お休みする子どもが  
多かったですが、12月は元気に登園し10名揃う日も  
多く、賑やかな毎日を過ごすことができました。友だちを  
意識し、一緒に絵本を見たり、ままごとをしたり、追いかけ、こまごたりと  
遊び方も変わってきました。距離感が近くなってきた分、お互いの  
思いの違いからもめてしまうこともありますが、喧嘩をしても  
数分後には笑い合っている子どもたちです。すぐに、「ごめんね」と  
終わらせるのではなく、そこに至るまでの気持ちややりとりの過程を  
大切に今後とも関わりを見守っていきます。

## 作って食べる、楽しい♡

12月から、おやつが「おにぎり」の日には、子どもたちが「自分でおにぎり  
を握ったり、パンにジャムやクリームを塗ったりしています。いつも  
楽しいことには「やりたい！やりたい！」とすぐに集まってくる子どもたち  
ですが、初めての日は、リットホドキげながら様子うかがう姿も  
見られました。へうですく量も様々で、パンからはみ出るほど  
た、ポリ塗る子ども、「これくらいにする」とリッパめに塗る子どもと一人  
ひとりの個性が出ています。

最初はへうの使い方に苦戦する姿もありましたが、今では「自分で  
やる！」ことが楽しく、丁寧に塗る姿が見られるようになりました。

おにぎりも、平べったい形やまんまるな形など、どれもかわいい  
素敵です。ラップの上をつまんで「きゅ、きゅ、きゅー」と言いながら  
一生懸命握っています。

小さな子どもでも「できた！」という喜びをたくさん感じている子どもたち。  
先日、玉ねぎの皮むきにも挑戦しました。これから、給食の手伝い  
やおにぎり作りを通して「食べる、てうれいね」「みんなで作って食べる、  
楽しいね」という気持ちに近づいていけたらと思います。

年末年始は家族でゆっくりと過ごす時間があるかと思っています。  
ぜひお休みの中で、具を一緒に決めておにぎりを作ってみたり、野菜の  
お手伝いをしてもらったりしてみたいですね。  
今年1年ありがとうございました！  
来年もよろしくお願いいたします。

